

民間事業者による対象公共サービスの実施状況

(独)中小企業基盤整備機構
平成22年7月

1 対象公共サービスの事業名

中小企業大学校における企業向け研修に係る業務及び施設の運営等業務

2 対象公共サービスの内容

①研修の企画及び運営に係る業務

機構が設置する中小企業大学校(以下本表において「大学校」という。)施設で実施する独立行政法人中小企業基盤整備機構法(平成14年法律第147号)第15条第1項第2号に基づいて行う中小企業経営者や経営幹部等の経営課題に対する解決能力を向上するための研修

②施設の維持管理及び運営に係る業務

次のイ及びロに掲げる大学校施設の維持管理及び運営に係る業務などとする。

イ 施設の維持管理及び運営に係る業務

大学校施設における、日常及び定期に実施する清掃、電気設備及び機械設備等の設備管理(環境衛生を含む。)、植栽地維持、監視及び巡回警備等の保安警備、研修生寄宿舎の運営、食堂及び喫茶の運営並びに読書室の運営など業務

ロ 施設の有効利用に係る業務

上記①の業務の遂行に支障のない範囲内で、施設を一般の利用に供する業務

3 確保すべき対象公共サービスの質の確保の状況

	平成21年4月～平成22年3月		
	確保すべき対象公共サービスの質	実績	実績の測定時期

(中小企業大学校旭川校)「LEC・O-ENCE」
受託者代表:株式会社東京リーガルマインド 構成員:株式会社オーエンス

受講者数	830人	1,272人	随時
研修人日数	3,010人日	4,165.3人日	随時
研修回数	32回	56回	随時
受講企業数	350社	357社	随時
受講者の役立ち度	90.0%	98.3%	随時
受講企業の役立ち度	90.0%	100.0%	随時
地域ニーズ反映研修実施件数	4回	4回	随時
受講料収入	28,340千円	39,704.7千円	随時
研修室等の利用状況(開校日率)	75.0%	71.5%	随時

(中小企業大学校直方校)「あゆみらい協同事業体」
受託者代表:麻生教育サービス株式会社 構成員:福岡総合ビル管理事業協同組合、株式会社現代フードサービス

受講者数	850人	1,420人	随時
研修人日数	4,500人日	5,043.5人日	随時
研修回数	31回	60回	随時
受講企業数	290社	412社	随時
受講者の役立ち度	90.0%	97.2%	随時
受講企業の役立ち度	90.0%	100.0%	随時
地域ニーズ反映研修実施件数	2回	1回	随時
受講料収入	38,830千円	49,900千円	随時
研修室等の利用状況(開校日率)	75.0%	75.4%	随時

(注記事項)

1.旭川校では、研修室等の利用状況(開校日率)について未達成となった。ただし、旭川校において21年度中に冷暖房設備更新工事を実施したため、冷房が使用できなかった期間(約1カ月)があり、当該期間を算定の対象としなかった場合の開校日率は、76.3%となる。

2.直方校では、地域ニーズ反映研修実施件数について未達成となった。未達成の要因は、当初計画していた研修を応募者少数のため中止としたことによる。

4 対象公共サービスの実施に要した経費(税抜)

平成21年4月～平成22年3月

(中小企業大学校旭川校)「LEC・O-ENCE」
 受託者代表:株式会社東京リーガルマインド 構成員:株式会社オーエンス

支払額(成果分)	研修の企画及び運営に係る業務	81,171,769円
支払額(定額分)	施設の維持管理及び運営に係る業務	97,484,000円
計		178,655,769円

(参考)落札額 (研修の企画及び運営に係る業務) 受講者一人日あたり19,488円
 ただし、一事業年度における研修委託費の上限額は106,378,096円
 (施設の維持管理及び運営に係る業務) (5か年分)487,420,000円

(中小企業大学校直方校)「あゆみらい協同事業体」
 受託者代表:麻生教育サービス株式会社 構成員:福岡総合ビル管理事業協同組合、株式会社現代フードサービス

支払額(成果分)	研修の企画及び運営に係る業務	102,138,079円
支払額(定額分)	施設の維持管理及び運営に係る業務	94,680,000円
計		196,818,079円

(参考)落札額 (研修の企画及び運営に係る業務) 受講者一人日あたり20,252円
 ただし、一事業年度における研修委託費の上限額は129,940,952円
 (施設の維持管理及び運営に係る業務) (5か年分)473,404,763円

(注記事項)